



中学校で活躍中のALTを紹介 Vol.2

ALT (アシスタント・ラングエッジ・ティーチャー) は、外国語指導助手のこと。市内で教えている6人のALTを紹介していきます。2回目は、今月から赴任している、アメリカ合衆国から来た2人の新しい先生に話を聞きました。



富士山に登ってみたい

アメリカ合衆国 カラマズー市 マデリン・ブデイさん

9月から高津中学校へ赴任したマデリンさん。故郷はレジャースポットとして知られる、五大湖に面したミシガン州カラマズー。カナダ国境に近く、たくさん雪が降る場所です。

テニスや料理など多趣味で、中でも釣りはフライ・フィッシングと本格的。アメリカでは毎週末、川で釣りをしていたそうです。

哲学の学位を持っていて、学生時代は教授になりたかったという才女でもあります。大学で世界の文学を学んでいるうちに、日本の文学に興味を持ちました。自分の国と全く違

う文化を知りたくて、持ち前の行動力でALTとして初めて日本へ。

富士山に登ってみたいと笑顔で語る、エネルギッシュな女性です。生徒たちには、自分が行った外国の文化や体験談を話し、世界は広いということ伝えたいと思っています。「言葉が通じなくてもジェスチャーで大丈夫。たくさんおしゃべりしましょう。日本語も覚えたいです」



日本の言葉に興味

アメリカ合衆国 サンフランシスコ市 ダニカ・ギラコさん



ダニカさんも9月から勝田台中学校へ。出身はカリフォルニア州のサンフランシスコ。

世界中の文化が融合するアメリカ西海岸を代表する大都市です。

いろいろな国を旅行しているそうで、日本にも何度か来たことがあって、この次に行きたい所は、札幌の雪まつり。歌を歌うことも好きで、日本のお気に入りのアーティスト

トは、シンガーソングライターの「あいみょん」です。言葉の使い方に興味を持ち、もっと知りたいと思うようになりました。たとえば、初対面の人に対して、英語では学校や仕事など場面によってニュアンスの違う言い方をすることがありますが、日本語だと「ヨロシクオネガイシマス」で、どのような場面でも使えてしまうところなどが面白いとか。

「英語がわからなくても、ただハイと声をかけてくれればOK」。英語を教えながら、自分も一緒に学びたいと笑顔で話します。



“自らの命は自らで守る” 市内4つの小学校で総合防災訓練

9月1日に実施された総合防災訓練「大地震発生あなたは無事ですか」では、一人ひとりが「自らの命は自らで守る」を意識して行動することを目的に行われました。

今年は勝田台小、大和田小、八千代台小、新木戸小の4つの小学校を会場として、昨年よりも多くの人たちが避難所開設運営やペット同行避難、初期消火などの訓練に参加しました。

各地域でも、自主防災組織が中心となって、初期消火や仮設トイレの設置、非常食料の炊き出しなどの災害時に役立つ防災訓練が予定されています。



非常食料炊き出し訓練。避難者の人たちの協力が重要です。

手作りの楽器でブラスバンドと演奏 子どもパーカッション入門

8月11日、勝田台文化センターの子どもパーカッション入門に24人が参加し、オリジナルの楽器を作って演奏しました。ペットボトルにBB弾を入れたシェイカーは、手に持ってドアをノックするように交互に強、弱をつけながら振ってリズムを出します。ドラムセットは、空き缶のキーンという響きとペットボトルのポンという音を組み合わせるとたきます。

先生の演奏は、手作りの楽器なのに、立派に聞こえるので、みんな不思議そうに見入っていました。

午後の八千代フェスティバルバンドのコンサートには、マイ楽器で参加し、本物のブラスバンドと一緒にノリの良い曲で盛り上がりました。



高校野球の応援でおなじみのアフリカンシンフォニーなどを演奏しました

八千代歌壇

佐波 洋子選

学童ら陽射しの強き校庭を光の粒となりて駆けゆく
(八千代台南) 一戸 光代
長ぐつ足跡たどり登りゆく傾斜三十度の鳥取砂丘
(八千代台北) 水野大佳代
緑陰にペダル休めば土用あい噴き出す汗を拭いて過ぎる
(大和田新田) 諏訪 俊一
夕やけの中を早苗田に影映し一輛電單車音もなく行く
(勝田台) 石垣 玲子

運動会の校庭ぐるりと小さきテント昭和はこでも遠くなりたり
(八千代台西) 元村 泰介
山はらに西日のさして一木の桐の花見ゆ父の植えし木
(八千代台西) 藤野 宏子
杖つきて息子の柩見送りし五月の空は兄に寂しく
(下市場) 村越喜美子
亡夫が愛し育てたぶどうの木たわわに実をつけ収穫待たる
(高津団地) 吉井 惇子
林道の中空に揺れる一条の糸に芋虫蝶々になあれ
(ゆりのき台) 池内きよ子

選評 一首目、「走る」でなく「駆ける」等、言葉の選
択が効いていて、比喩の効果で猛暑の校庭を駆け
る子供のキラキラした躍動感を出した。二首目、下の句の
具体で見事に決めた。一見たどたどしい上の句にも登るリ
アリテイがある。三首目、自転車漕ぐのを止めた時に噴
き出す汗、それを冷やす様な北風「土用あい」で成功。二
句目は「止めれば」に。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

流行と予算に揺れる試着室 萱田町 渡邊 昭二
カメラマン心眼で撮る名場面 萱田町 倉林おさむ
抽選日まで長者の夢を見る 勝田台 渡辺ひとし
幸せの数だけ増える笑い皺 大学町 伊藤ばん子
好奇心薄れ濃くなる物忘れ 萱田町 金森 文子
もじもじとしていた娘今おかみ 村上 藤原 敏弘
何食べる応えはいつも何でもい 緑が丘 杉江 敏男
凶太さを栄養源に喜寿を越す 八千代台東 向井譲り葉
耳貸さず若さ誇示して大火傷 大和田新田 江頭 牛歩
天気予報聞いて商品並べ換え 勝田台 伊藤 良江
知ってても知らぬを通す思いやり ゆりのき台 石田 らく

リサイクルガイド 消費生活センター 483-1151 (代表)